



令和 3 年度

新潟県立新発田病院附属看護専門学校

第 65 期生 入学式を挙行了いたしました。

令和 3 年 4 月 7 日 (水)、学校講堂にて「令和 3 年度(第 65 期生)入学式」が挙行され、38 名の入学が許可されました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、規模を縮小し、且つ、マスク装着や換気等、感染予防を徹底した上で執り行いました。

新入生の代表者は、「命と向き合うことの責任や覚悟を持ちながら、知識・技術だけでなく、柔軟な心や豊かな人間性を育むよう、勉学に励んで参ります。」と誓いの言葉を述べました。

教職員一同、一丸となって新入生一人ひとりの夢の実現に向けて支援して参ります。

入学式に際し、皆様より、心のこもったご祝電をいただきましたことに、改めまして厚く御礼申し上げます。

以下に学校長式辞、新潟県病院事業管理者告辞を掲載します。



令和三年度

新潟県立新発田病院附属看護専門学校

入学式 学校長式辞

桜は例年より早く 満開となりましたが、今日の良い日の前触れとなり祝ってくれました。

今ほど 入学許可をお出ししました 新潟県立新発田病院附属看護専門学校六十五期生三十八名の皆さん、入学おめでとうございます。晴れてこの日を迎えられた皆さんをお祝いし、心から歓迎申し上げます。

会場に参列賜りました ご家族様はじめ入学に際し ご支援をいただきました皆様には あらためてお祝いを申し上げます。

昨年同様 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ご臨席を賜るはずの新潟県病院局長様、新発田市市長様、新発田北蒲原医師会会長様、新潟県看護協会会長様、新発田地域振興局健康福祉環境部長様、同窓会長様はじめ多くの来賓をお呼びできず、誠に残念でございます。

新入生の皆さんのこの一年は、卒業式やお祝

いの会食や旅行など多くの我慢を強いられて本日を迎えたと思います。入学式も縮小しましたが 私たちの皆さんに対する祝福は少しも変わらず 皆さん輝かしい未来が損なわれるものでもありません。コロナ禍の制限や我慢を不自由と感じ 未知のウイルスに対し不安を感じた これらの経験は、看護師を目指す際の 一つの 良い勉強にして欲しいと思います。

医学・医療は日々進歩しています。しかし、医療の結果には幅があり 患者さんや家族にとって 期待外れで理不尽なことは日常的に起きて参ります。そのように ままならない悲しい状況は コロナ禍で思うようにならなかつた皆さんの体験と共通すると思います。

看護師は 落胆した患者さんたちに 寄り添い 共感する使命があると考えてください。寄り添うことがケアの原点とご考えてください。コロナ禍の不自由や不安を感じた過去の自分に寄り添い その思いを共有する様子を想像してください。この経験を活かして 辛い人への寄り添い方を学び 看護師への第一歩を踏み出して

いただきたいと思います。

さて、今日から始まる三年間の教育課程は勢いで乗り越えられるほど容易ではありません。三年後に国家資格を取るまで 不断の努力と強い覚悟が必要です。同級生と一緒に 耳慣れぬ医学用語を覚え つらい実習の愚痴を語りながら 三年間を挫折せずに 乗り切ってください。同級生と一致団結して学ぶことで、先輩たちはこの春も 国家試験に全員合格しました。

さて、日本は少子高齢化や人口減に対して、社会保障の大転換を図り 制度の継続をさせようとしています。病院は機能分化や効率化が進み、地域包括ケアシステムが構築されます。看護師は医療から保健、福祉、介護の全てに重要な役割を持ち 需要は更に高まると予想しています。加えて、今回の新型コロナウイルス感染症の拡大は 日頃から危険の中に立ち向かう看護師の姿にあらためて注目や敬意が集まり、信頼感や期待感は一層高まっています。

医療を信じて 看護師の前に来る患者さんの多くは 心を傷め不安を持っています。医療だ

けで すべての期待に応えることはできません。期待外れの結果になった時こそ 患者さんに寄り添い 支える力が求められます。

不安と戦う患者さんを尊重し、根気強く支援するには、それに対応できる使命感と人間力が重要です。新入生の皆さんは 看護の道の出発に際し 今日の喜びと初心を胸に刻み 夢への誓いを新たにしてください。そして、常に人間性の成長を心掛けて下さい。

私は 昨年に引き続き 今年も国家試験全員合格を果たした経験から 教員の力量を高く評価しています。三年間でも四年制大学に遜色ない成果を上げていると感じています。県立新発田病院の臨地実習指導者と協力して 皆さんを立派に成長させ 三年後には望む結果を得たいと思います。ご両親はじめご家族やご支援者の皆様には 引き続き 温かく見守り 優しくご助力をいただきますようお願い申し上げます。

入学すると 盛りだくさんの授業と試験に追われ 一年はあっという間に過ぎます。二年生になると 継灯式でナイチンゲールから伝わる

看護の心を引き継ぎ 本格的な看護体験である
臨地実習に入っていくます。最後の一年は実習
や国家試験準備で瞬く間に過ぎていきます。過
ぎてみれば あつという間の三年間です。

この間 皆さんの人間的成長にとって 一番
の先生は患者さんです。多くのことを学ばせて
いただく という謙虚な気持ちで接すると、患
者さんへの理解は一層進み 得るものも大きく
なります。感謝して学ぶ心は 看護の基本姿勢
と考えてください。

最後にお問い合わせがあります。日々の仕事や勉強
を進めるにあたり、自分の健康を維持すること
に留意してください。心配や不安は抱え込まず
に教員や友人に相談してください。皆さんが心
身ともに健康で、充実した学生生活を過ごせる
よう心からお祈り申し上げます。

ご列席の皆さんと関係各位のご健勝とご多幸
を祈念し、式辞といたします。

令和三年四月七日

新潟県立新発田病院附属看護専門学校長

塚田芳久

告 辞

県立新癸田病院附属看護専門学校の令和三年度第六十五期生入学式に当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

新入生の皆さん、本日は誠におめでとうございませす。

また、これまで温かい愛情を持って支え、見守ってこられたご家族の方々には心よりお喜びを申し上げます。

本校は、昭和三十二年、当時全国でも数校しかなかった准看護師から看護師への進学課程として癸足しました。昭和五十一年には三年課程となり、六十五年の歴史と伝統をもっております。母体病院である県立新癸田病院等での実習を通して、豊かな人間性と看護に関する幅広い能力を持った看護の実践者を養成し、これまでに約二千名の優れた先輩が巣立ち、県内外で広く活躍しておられます。

新入生の皆さんは、本日、「看護職になる」という

明確な目的を持ち、高い志を実現するために新しい世界への扉を大きく開き本校に入学されました。これから始まる三年間の学生生活において、本日の新鮮な気持ちをお忘れず、ともに学び、お互いに励まし合いながら充実した学生生活を送ってください。さらに、信頼と敬意を持って接する日々の積み重ねで育まれる「かけがえのない友や恩師」という関係は、生涯にわたって支えとなってくれます。志を同じくする学生同士で交流を深めながら、豊かで実りある学校生活を送られるよう願っております。

さて、昨年よりコロナ渦にあつて、看護職に関心が持たれ、激励を受ける年でもありました。折しも二〇二〇年は看護師の祖と言われるフローレンス・ナイチンゲール生誕二百年に当たり、日本でも看護の日制定三十年を迎え看護職への関心を深めるキャンペーンが展開されました。ナイチンゲールの著書である「看護覚え書」には、看護の第一原則として換気の重要性を説き、新興感染症や流行伝染病の予防になると述べており看護の礎となっております。

新型コロナウイルス感染症に対する看護職の活動と同時に二〇二五年の超高齢社会を目前に、医療

の中心的な担い手になる皆さんには、社会から大きな期待が寄せられています。

医療の専門職として質の高い知識・技術はもちろんです。命に携わる者としての高い倫理観と、悩み苦しんでいる人に対する人間としての優しさ、そして思いやりが求められています。

「命」と向き合う環境で、その大切さを知れば知るほど厳しい現実と向き合うこともあります。その先には、自分自身の成長が待っていることと思います。どんなときでも目を背けることなく、人間とは何か、生きるとは何かを考え続け、看護のプロフェッショナルへと成長されることを期待しています。

終わりに、ここにお集まりの皆様はじめ関係の皆様对学校に対する一層のご支援をお願い申し上げますとともに、本日入学されました皆さんが充実した学生生活を送られることを祈念いたしまして、告辞とさせていただきます。

令和三年四月七日

新潟県病院事業管理者

藤山 育郎